

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 令和2 年度

市町村名	秩父市			
提案事業名	「ようこそ秩父2020」環境整備事業			
事業期間	令和2 年度	～	令和2 年度	
事業の必要性、目的	東京2020オリンピックを控え、秩父市は聖火リレーが街なかで行われるとともに、ホストタウンとしてBMX競技のコロンビアチームの合宿受け入れ地でもあることから、選手・関係者の他、東京オリンピックを契機に訪れる外国人を含めた観光客を迎えるための環境整備を実施する。			
成果指標	(成果を検証する指標) 令和3年中秩父市入込観光客数			
	(成果検証の具体的な方法) 令和3年中に秩父市に訪れた観光客数を集計・算出し、令和元年中より増加しているか比較する。			
	(上記の指標を設定した理由) 客観的に推計できる指標として設定			
	(成果の目標値)			
	現状値 (R2年1月現在)	5,375,700人	目標値 (R4年1月時点)	5,800,000人
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)		
住民への公表方法及び特記事項	市報等で公表する予定。			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 街なか観光案内板多言語化整備事業	令和2年7月8日(水)に市内で東京オリンピック聖火リレーが行われることから、ルート上や西武秩父駅から街なかへの導線上にある、古くなった観光案内板の板面を最新の内容に改修し、外国人観光客にも対応できるよう多言語での表示とする。このことにより秩父の観光地としてのイメージアップを図り、ひいては観光客の増加につなげる。	550
② 荒川地区大型観光案内板整備事業	荒川地区内にある経年劣化が著しく進んでいる大型観光案内板の板面を改修し、BMX競技場までのスムーズな案内・誘導や地域内の観光情報の提供を行い、外国人観光客にも対応できるように多言語による表示とする。このことにより秩父の観光地としてのイメージアップを図り、ひいては観光客の増加につなげる。	2,112
③		
合計		2,662

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	各種媒体による観光誘客PRの実施。
成果指標の達成見込み	特に突発的な事象(天候不順による花などの生育・開花の遅れや、台風・地震などの自然災害による被害等)がなければ達成できる予定である。